

特別養護老人ホーム御園寮・みその寮ショートステイサービス

No.	質問内容	できている	行っているが不十分	できていない	コメントあり	コメント内容
1	事業所のサービス提供に関する基本方針を職員及び利用者やその家族等に周知している。	36 (51.4%)	26 (37.1%)	9 (12.9%)	1 (1.4%)	
2	事業所が行っているサービスの情報を家族や地域に積極的に提供している。	31 (44.3%)	26 (37.1%)	12 (17.1%)	3 (4.3%)	
3	サービスの質の向上を目的とした検討体制がある。	27 (38.6%)	43 (61.4%)	4 (5.7%)	1 (1.4%)	各種委員会がある
4	サービスの質の向上への取組に職員が参加している	30 (42.9%)	41 (58.6%)	3 (4.3%)	0 (0.0%)	
5	サービスの質の向上への取組に利用者やその家族等の意見を取り入れている	28 (40.0%)	39 (55.7%)	5 (7.1%)	2 (2.9%)	
6	サービスの質の向上に向けた計画的な取組を行っている	28 (40.0%)	42 (60.0%)	5 (7.1%)	1 (1.4%)	
7	職員の資質向上に向けた計画的な取組を行っている	23 (32.9%)	45 (64.3%)	7 (10.0%)	1 (1.4%)	意欲のある職員はいるが、施設全体では出来ていない様思う。
8	職員の資質向上に向けた体制がある	26 (37.1%)	44 (62.9%)	6 (8.6%)	0 (0.0%)	
9	職員の研修機会を確保している	46 (65.7%)	24 (34.3%)	2 (2.9%)	2 (2.9%)	意欲的な職員は参加するが、出なくてもOKと思っている職員も多くいる気がする。部署によっては出来ない
10	職員に対する相談支援体制がある	31 (44.3%)	35 (50.0%)	7 (10.0%)	1 (1.4%)	相談したところで、特段変わらない
11	ハラスメント防止のための取り組みが行われている	38 (54.3%)	25 (35.7%)	9 (12.9%)	1 (1.4%)	相談窓口が機能してない
12	サービスの決定において利用者やその家族の意向を尊重している	45 (64.3%)	24 (34.3%)	1 (1.4%)	4 (5.7%)	
13	利用者やその家族からの不満や不服を解決するための取組を行っている	42 (60.0%)	24 (34.3%)	2 (2.9%)	4 (5.7%)	
14	行事やクラブ活動などへの参加や内容の決定に利用者の意向を尊重している	30 (42.9%)	33 (47.1%)	11 (15.7%)	0 (0.0%)	意向を聞き取れる利用者がわずかであり、職員が内容決定している
15	利用者及び職員の人権やプライバシーに配慮している	42 (60.0%)	31 (44.3%)	1 (1.4%)	0 (0.0%)	
16	利用者や職員の個人情報の保護を徹底している	47 (67.1%)	22 (31.4%)	2 (2.9%)	0 (0.0%)	
17	高齢者虐待防止のための取り組みを行っている	54 (77.1%)	16 (22.9%)	1 (1.4%)	1 (1.4%)	
18	身体拘束の弊害の正しい認識と廃止のための取組を行っている	58 (82.9%)	11 (15.7%)	1 (1.4%)	2 (2.9%)	
19	利用者一人ひとりの目標を明らかにしたサービス実施計画を作成している	39 (55.7%)	30 (42.9%)	3 (4.3%)	3 (4.3%)	
20	サービスの標準的な実施方法を定めている	40 (57.1%)	28 (40.0%)	1 (1.4%)	4 (5.7%)	
21	サービスの標準的な実施方法について、職員に指導している	31 (44.3%)	36 (51.4%)	3 (4.3%)	3 (4.3%)	
22	利用者の状況などに関する情報を職員が共有している	35 (50.0%)	35 (50.0%)	6 (8.6%)	1 (1.4%)	
23	サービスを実施した結果についてモニタリングを行っている	44 (62.9%)	22 (31.4%)	2 (2.9%)	3 (4.3%)	
24	必要に応じてサービス実施計画の見直しを行っている	51 (72.9%)	15 (21.4%)	3 (4.3%)	2 (2.9%)	
25	サービスを個別・具体的に実施するための方法を明らかにしている	40 (57.1%)	28 (40.0%)	2 (2.9%)	2 (2.9%)	
26	利用者の好みに合わせた理美容への支援を行っている	43 (61.4%)	21 (30.0%)	4 (5.7%)	3 (4.3%)	
27	余暇活動や生きがいづくりへに対して支援を行っている	29 (41.4%)	39 (55.7%)	7 (10.0%)	2 (2.9%)	
28	家族や友人等とのつながりを維持するための支援を行っている	38 (54.3%)	28 (40.0%)	3 (4.3%)	2 (2.9%)	
29	利用者やその家族からの相談に積極的に対応している	47 (67.1%)	21 (30.0%)	2 (2.9%)	2 (2.9%)	
30	利用者の状況を利用者の家族等へ積極的に情報提供している	43 (61.4%)	23 (32.9%)	3 (4.3%)	4 (5.7%)	ワーカーは面会時に伝えることもあるが、他職種が普段どこまで情報提供しているかは不明である。
31	快適な生活空間の整備に配慮している	32 (45.7%)	35 (50.0%)	4 (5.7%)	1 (1.4%)	
32	快適な食事環境の整備に配慮している	36 (51.4%)	32 (45.7%)	3 (4.3%)	1 (1.4%)	食事場所が狭いフロアがある
33	郵便や電話などの通信機会を確保している	46 (65.7%)	15 (21.4%)	8 (11.4%)	2 (2.9%)	
34	利用者の生活の範囲を地域へ広げるための取組を行っている	70 (100.0%)	70 (100.0%)	70 (100.0%)	70 (100.0%)	
35	事故防止や安全管理を徹底するための取組を行っている	42 (60.0%)	31 (44.3%)	2 (2.9%)	1 (1.4%)	取り組みは出来ているが、それでも予期せぬ事故が起こるため、徹底には至っていない
36	事故や災害の発生時に適切に対応できる体制を整備している	51 (72.9%)	22 (31.4%)	1 (1.4%)	1 (1.4%)	対応方法の周知が不十分で、いざ発生した時に対応出来るか不安が多い。
37	自然災害発生時や感染症がまん延した時の事業継続計画(BCP)があることを知っている	62 (88.6%)	0 (0.0%)	9 (12.9%)	1 (1.4%)	BCPがある事だけ知っている。
38	衛生管理等を徹底している	39 (55.7%)	31 (44.3%)	2 (2.9%)	0 (0.0%)	
39	感染症まん延防止のための取り組みを行っている	44 (62.9%)	28 (40.0%)	1 (1.4%)	1 (1.4%)	施設の対応が矛盾している。
40	利用者の健康保持に配慮している	55 (78.6%)	16 (22.9%)	0 (0.0%)	2 (2.9%)	
41	事業所の役割を果たすために必要な地域の関係機関・団体と連携している	48 (68.6%)	18 (25.7%)	2 (2.9%)	3 (4.3%)	
42	ボランティアの受入に配慮している	49 (70.0%)	13 (18.6%)	6 (8.6%)	3 (4.3%)	
43	実習生を受け入れる体制を整備している	52 (74.3%)	19 (27.1%)	1 (1.4%)	1 (1.4%)	受け入れ体制は出来ているが少ない。